



史蹟史料部

2025 年 1 月 17 日

#64

日本人墓地公園 ニュースレター

My Community ツアー開催報告

11 月 2 日（土）、シンガポール内でウォーキングツアー等を広く開催されている My Community にご協力して、英語での日本人墓地公園ご案内ツアーを開催しました。

30 名定員満席のお申込みをいただきまして、前半の 1 時間は御堂内にてシンガポールにおける日本人社会と墓地の歴史をお話しし、後半の 1 時間は園内を回って墓碑をご案内しました。



©My Community



©My Community



©My Community

ローカルの方に墓地をご案内する際、ご参加の多くの皆様の興味は、日本からやってきた「からゆきさん」の歴史にあります。遠い日本から船に乗ってやってきた女性たちは、当地でどのように暮らし、若くして亡くなっていったのか。シンガポールにおける日本人社会の発展と交えてお話をさせていただきました。

参加者からは次々と質問が飛び交い、両国の歴史の理解において熱心な意見交換の場となりました。



©My Community



©My Community



©My Community



所有のゴム園を提供して日本人共有墓地とした
二木多賀治郎の墓（ニュースレター#8）

戦没者の碑



年に3回ほど満開になるブーゲンビリアのフラワーアーチは、シンガポールでは Japanese Cherry Blossom と呼ばれることもあり、まるで日本の桜のようだと言われ、地元紙で紹介されています。

史蹟史料部には、このフラワーアーチでの写真撮影許可のお問い合わせをよくいただきます。日本人墓地公園はパブリックの公園ですので、墓碑や樹木に手を加えず近隣住民の皆様のご迷惑にならないご利用であれば、写真撮影は自由に行っていただいて構いません。

この日も結婚式の記念撮影をしているご夫妻がいらっしゃいました。



©My Community



©My Community

一番奥のエリアには、[からゆきさん（ニュースレター#4）](#)の大小の墓碑がたくさん並んでいます



最古の墓のうちの1つ、からゆきさんであった[佐藤登満の墓（ニュースレター#54）](#)





最後にメモリアルプラザ（ニュースレター#6）をご案内しました。初めから最前列で熱心にご案内を聞いてくださっていた赤い服の男性は、ここに顕彰碑がある篠崎護（ニュースレター#30）に関心をお持ちで、このツアーに参加されたのだそうです。

ローカルの方との英語ツアーは史蹟史料部にとっても大変貴重な学びの場となりました。

